



国際ロータリー第 2530 地区 東北第一分区

## 福島南ロータリークラブ会報

事務局連絡先 024-546-3793

## 第 7 回例会

2020.8.26

会員 73 名中 52 名出席 71.23%  
修正 59 人 80.82%  
メイクアップ 7 名

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク Holger Knaack

国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒 秀司

福島南ロータリークラブ 会長 松崎 弘昭

標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クーラクーリアンテナパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

## ◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長



8 月も下旬になると、暑さ厳しい夏から涼しい秋への「移ろいの季節」になるのですが、最近では残暑が厳しく、毎日、あぶら汗が滲み、道端の熟れた夏草の匂いが微風に漂っているようです。

さて、今日は、クラブ広報・雑誌委員会が中心となって企画した例会になります。毎週、皆さんのテーブルの上に、一日一言の評価と、提供して頂くための用紙を配布させて頂いております。これは、創立 50 周年記念事業として計画されているものですが、詳しい説明もないままなので、何をやろうとしているのかさっぱり分からない。というのが実態ではないで

でしょうか。今日は、この後のクラブフォーラムの中で、そのことについて若干時間を頂き説明をさせて頂きたいと思っています。また、併せて、川柳・短歌の大会についての話もさせて頂きますので宜しくお願いいたします。「一言よく人を生かす。」といいますが、逆に、「一言よく人を殺す。」とも言われてます。言葉は、言葉と言われるだけあって、言葉の人間に及ぼす力はまことに大きいものであります。私も、これまで、何気なく発した言葉で回りにいる方を傷つけたことが何度もあり、いつも反省の連続なのですが、皆さんは、そんな経験は無かったですか。ロータリーは公共イメージを高めようとしていろいろと取り組んでいますが、考えてみれば、一番効果的な広報は、一人ひとりが、職業に於いて、或いは、地域社会に於いて、どのような言葉を発し、どのような行動をとっているかなのだろうと思っています。私自身も、ロータリアンは歩く「広報マン」であることを自覚し、発する言葉と行動には気をつけていきたいと考えていますので、「あのような発言は如何なものか」という風に感じた時には、遠慮なく指摘頂きたいと思います。

最後に、今日は、夕方 4 時 45 分から福島成蹊高校に於いて第 3 回 IAC 例会が開催されます。例会への参加は、クラブ会員であれば自由にできます。4 時 35 分頃まで成蹊高校の正門を入ったところの適宜の駐車スペースに車を止めて、校舎に向かって左側の玄関から入って頂ければ、後は生徒が会場まで案内してくれますので、気軽にお出で頂きたいと思います。因みに、今日は、菊地幹事からご自分の職業奉仕についてスピーチをしてもらうことになっています。以上、会長挨拶とさせていただきます。

**会員の広場:** 松崎会長雑感 天候は気まぐれで、晴れの日もあれば雨の日もある。雪の日だって嵐の日だってある。人間は、長い間それらを上手く利用し共存して来たのです。人間も、悲しい時、苦しい時、気の時もある。それらと上手く付き合っていくのは同じことなのかも知れない。 ※この広場は会員からの楽しい情報、役に立つ情報など掲載してまいります。是非、会報委員へお声がけ下さい。

## ◆青少年奉仕委員会セミナー報告

安齋 常克 委員長



8 月 22 日(土)国際ロータリー第 2530 地区 2020-2021 年度 青少年奉仕委員会セミナーが開催され、現地会議室に 50 名、ZOOM (リモート) で 53 名が参加しました。青少年奉仕プログラムの支援活動である、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、RYLA (ロータリー青少年指導要請プログラム)、ロータリー青少年交換の 4 つの活動の講義を受けました。現在、青少年交換についてはコロナウイルス感染防止のため一時休止しています。RI 理事会は 2020 年 10 月 1 日から短期交換を再開、2021 年 1 月から長期交換を再開できるとしていますが、2530 地区では長期交換は中止、短期交換は方法を含めて検討中です。

8 月 21 日(金)開催されたインターアクトクラブ連絡協議会では、例年 21 校でローテーションしている行事担当校を移行せず、今年度も引き続き、福島東陵高等学校が担当するとの報告がありました。

## ◆クラブフォーラム クラブ広報・雑誌委員会 海老根 潤 委員長



今年度のクラブ広報・雑誌委員会では ①クラブ行事の広報 ②ロータリーの友の読みどころ ③ホームページの更新管理 ④ロータリー川柳、俳句、短歌大会の実施 ⑤50 周年記念事業 ロータリーに学んだ「気づきの人間学」一日一言 を活動計画しています。②について高橋勇雄副委員長の進行により「ロータリーの友を实际読んでいますか?」「ロータリーの友の読みどころ紹介は必要ですか?」「継続するとしたらどのような紹介を望みますか?」に対してテーブルディスカッションが行われました。④、⑤について松崎会長より「ロータリーから学んだものを残していこう。書き留めることでより深い学びを得、そして、後から来るものに新たな気づきをもたらすでしょう。

さあ、皆さんの渾身の一言を、ロータリーに生きた証として冊子に残しませんか!」なお、創立 50 周年記念式典において優秀作品には豪華賞品? が贈呈されるそうですので、ぜひ皆さん奮って参加し盛り上げて行きましょう!



## 次回 9 月 2 日 (水) 第 8 回例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
3. 四つのテスト
4. 来訪者紹介と会長挨拶
5. 誕生祝い
6. ロータリーの読みどころ
7. 成蹊高等学校奨学金授与
8. ゲストスピーチ 江花 祥雄 氏
9. 幹事報告
10. 各委員会報告
11. 閉会点鐘

## 【 例会 予定 】

- 9 月 9 日(水) ゲストスピーチ 大和田 新 氏 (フリアン)
- 9 月 16 日(水) クラブフォーラム (未来計画)
- 9 月 23 日(水) 休会

## 【 地区・分区・その他関連行事 】

- 9 月 5 日(土) 社会・国際奉仕委員会セミナー (ピクパレット福島)
- 9 月 18 日(金) 東北第一分区・G 歓迎会 (クーラクーリアン)